第７９回大阪高等学校陸上競技対校選手権大会
兼　第７９回近畿高等学校陸上競技対校選手権大会大阪府予選会
兼　第８０回国民スポーツ大会陸上競技選手選考競技会

１）期　日　５月２９日(金)・３０日（土）・３１日(日)
２）場　所　ヤンマーフィールド長居
３）種　目

男子	１００m・２００m・４００m・８００m・１５００m・５０００m １１０mハードル・４００mハードル・３０００mSC・５０００mW ４×１００m・ ４×４００m・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳 砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・八種競技　２１種目
女子	１００m・２００m・４００m・８００m・１５００m・３０００m １００mハードル・４００mハードル・５０００mW・４ ×１００m ４×４００m・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投 やり投・七種競技　２０種目

４）参加資格
①出場者は大阪高等学校体育連盟加盟校の生徒で、大阪陸協の登録者であること。
②出場者平成１９年４月２日以降生まれの者であり、同一学年での出場は１回限りとする。
全日制・定時制の別なく参加できる。ただし、全・定の混成チームは認めない。また定時制・通信制在学者で本大会に出場した者及びその学校は全国定通制大会には出場できない。
③転校６ヵ月未満の者は参加を認めない。
ただし、一家転住等のやむを得ない場合は特別審議をして出場権を認めることもあるので、顧問は事前に委員長に申請すること。
５）参加制限
同一校よりの出場は１種目につき３名以内、１人３種目以内（リレーを除く）とする。
各リレーは１校１チームとする。
６）出場制限
本大会への出場者は以下の通りである。
①４×１００mR は地区予選会に参加申込をした全チーム。
②４×４００mR は１・２地区で上位３２校、３・４地区で上位３２校の合計６４チーム。
③混成競技（男子：八種競技、女子：七種競技）は地区予選会に出場をした全選手。
④競歩は地区予選会において競技を行い、４つの地区全体の記録上位者とシード選手を合わせて合計３０名。
⑤女子棒高跳・女子三段跳は１・２地区で上位１６名、３・４地区で上位１６名の合計３２名。なお、エントリー数が一方の地区で１６名に満たない場合は、もう一方の地区からの大阪大会出場枠を増やして合計３２名とする。
⑥上記①～⑤の種目以外は、１・２地区で上位２４名、３・４地区で上位２４名の合計４８名。
なお、エントリー数が一方の地区で２４名に満たない場合、もう一方の地区からの大阪大会出場枠を増やして合計４８名とする。
⑦シード権を与えられた者。シード権は参加申込種目が大阪高体連 Webﾍﾟｰｼﾞ掲載の 2025 年度各種目ランキング８位以内の者に与えられる。なお、競歩と混成競技・女子棒高跳・女子三段跳はランキング６位以内の者とする。※シード権を放棄し、地区予選会に出場した者は除く。
⑧地区予選会申込時にエントリー数が②③④⑤⑥の予選会通過人数を下回る場合は全て本大会に出場できる。
⑨男女ハンマー投予選会では実施せずエントリー選手全員が中央大会に出場できる。

７）学校対校の競技方法
男女別の学校対校とし、１位８点、……８位１点とする。
男女混成競技は、学校対校の総合得点にのみ加算する。
８）表　彰
総合優勝校……賞状、優勝旗、優勝杯　　２位～６位……賞状
トラック優勝校・フィールド優勝校……賞状、優勝盾　　２位～６位……賞状
各種目６位までを表彰する。賞状は８位まで授与する。
９）近畿インターハイ出場者
各種目とも６位までの入賞者とする。ただし、走高跳・男子棒高跳は６位までの入賞者６名、男女 5000mW は５位までの入賞者５名、八種競技・七種競技・女子三段跳・女子ハンマー投は４位までの入賞者、女子棒高跳は４位までの４名とする。

10）申込方法

①各地区の出場者は、各地区主任より申し込む。

②参加選手一覧表（校長認知書）を大会期間中の学校受付時に提出すること。

③参加料は**１人につきプログラム代 500 円（出場者全員責任購入）**と**１種目出場ごとに 500 円**とする。なお、**混成競技・リレーは 1,000 円**とする。学校別参加者一覧とともに、学校別振込金額一覧を送付するので、金額を確認のうえ、指定された期日までに振り込むこと。

11）女子三段跳の踏切板は砂場から１０ｍとする。